事業所名：グループホーム音寿園

作成日：　平成　24年　11月　16日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	スタッフの資質アップに外部研修、伝達研修を行っているが、外部研修に参加する人は時間的条件等で同じ人になりがちである。	少しでも多くのスタッフに研修の機会を多くしたい。	3ヶ月に1度（春、夏、秋、冬）外部より講師を招き、研修を行っていく。	通　年
2	2	理念「生き生きと穏やかに」がスタッフの意識に浸透しにくい。	スタッフ全員が理解し、ケアに生かすことができる。	職員、ケース会議時、話し合っていく。	1　か月
3	3	トイレのナースコールの音がけたたましく、来園者に違和感を持たれている。	ナースコールの交換を協議していく。	電気業者へ相談し見積りを取り、可能であれば交換していく。	2　か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。